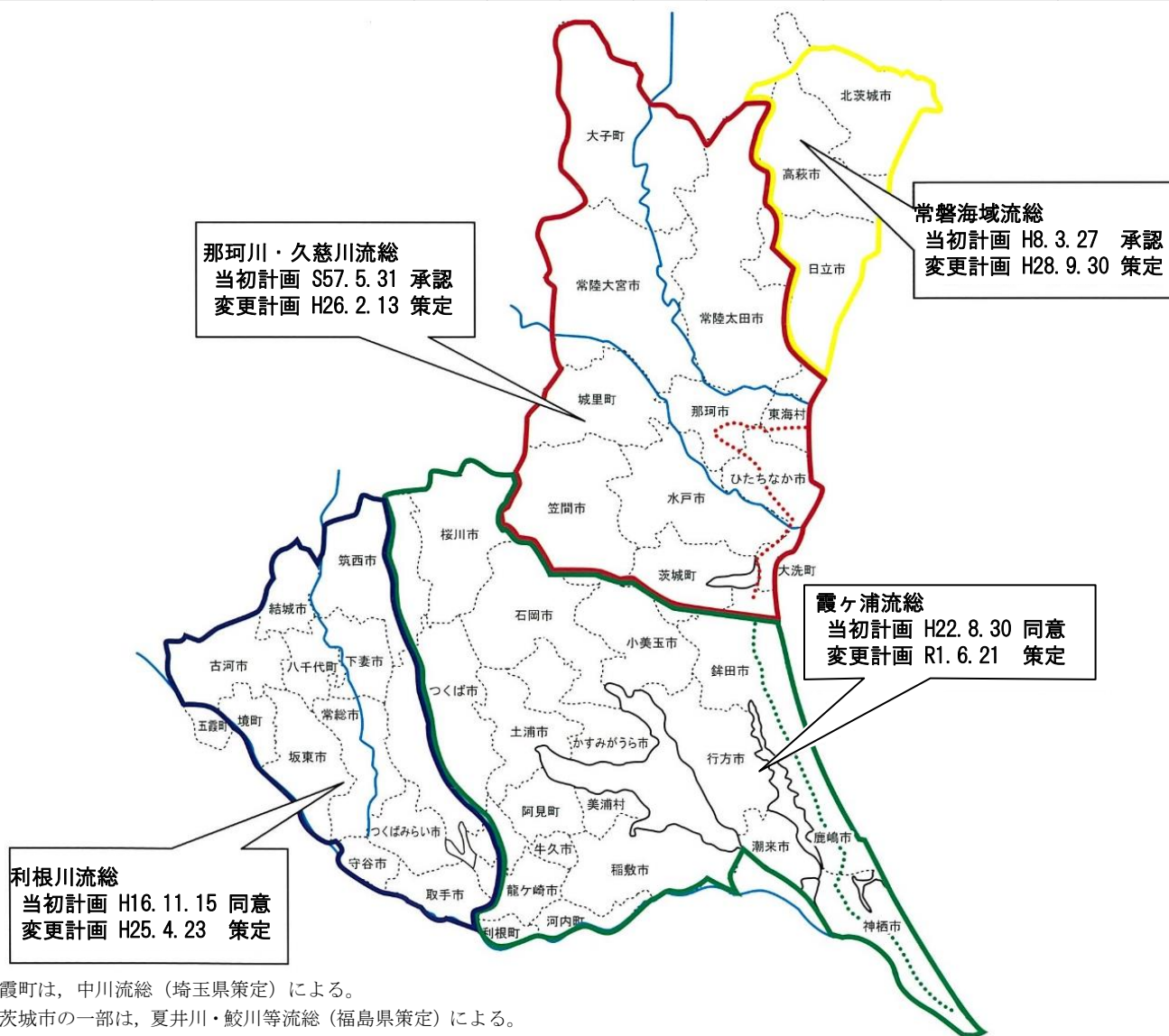


流域別下水道整備総合計画(下水道法第2条の2)

環境基本法第16条に基づく水質環境基準の類型指定水域について、水域内の環境基準を達成・維持するための下水道整備に関する総合的な基本計画です。本県では、常磐海域、利根川、那珂川・久慈川、霞ヶ浦の4つの水域においてそれぞれ流域別下水道整備総合計画(流総計画)を策定しています。

流総計画名	処理場別	計画処理水質 (mg/L)				策定年月日	基準年度	目標年度	備考
		BOD	COD	全窒素	全りん				
常磐海域流総	流域下水道	15	—	—	—	H28.9.30	H22	R7	—
	広域組合	15	—	—	—				
	単独公共下水道	15	—	—	—				
利根川流総	流域下水道	4~6	—	—	—	H25.4.23	H18	R8	—
	広域組合	6	—	—	—				
	単独公共下水道	6	—	—	—				
那珂川・久慈川流総	流域下水道	15	—	—	—	H26.2.13	H21	R7	—
	単独公共下水道(標準法等)	15	—	—	—				
	単独公共下水道(高度処理)	5	8	12	0.7				
霞ヶ浦流総	流域下水道	—	6	3	0.2	R1.6.21	H26	R22	—
	単独公共下水道	—	8	12	0.7				



※五霞町は、中川流総(埼玉県策定)による。
 ※北茨城市の一部は、夏井川・鮫川等流総(福島県策定)による。
 ※霞ヶ浦流域は、栃木県益子町と千葉県香取市を含む。